

「でんきで創る夢・未来」

静岡県立掛川工業高等学校 1年 竹内悠斗

私の理想とする電気の創る夢は、世界のすべての車が水素自動車になることです。なぜなら、みんなが知っているように、地球上に残された化石燃料は、あと数十年で無くなってしまいます。もしそうなってしまったら、私たちの生活に欠かせないものが機能しなくなってしまいます。その前にすべての車が水素自動車になれば、使用される化石燃料も、排気ガスも格段に減少すると思うからです。しかし、この水素自動車にはいくつか問題があります。そのうちの 하나가製作費です。一番最近私が見た記事では七百万円というとても高い金額でした。これでは水素自動車がたくさんの人に広まるのは難しいと思います。もう一つの問題が、今日本中にガソリンスタンドがあるように、日本中に水素スタンドが必要になることです。しかも、水素は自然界に存在しないのです。だから私たちは、水素自動車の低コスト化、そして莫大な量の水素を作り続けなければなりません。水素を作る時にも、化石燃料を使っては意味がありません。水を電気分解して、水素を作るのが良い方法だと思います。日本各地に水を電気分解する装置を設置すれば解決すると思うのですが、現実的には不可能だと思います。しかし、これが実現することこそ私の理想の電気の創る未来です。